



本社工場内風景

- 本社所在地：広島県福山市駅家町
- 事業概要：テンセル繊維を中心とした差別化デニム・織物の企画・製造・販売
- 常時使用する従業員：28名
(2026年3月時点)
- 現在の売上高：10億円
(2026年3月期)
- 法人番号：4240001030885
- Web：https://www.shinotex.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
篠原 由起

高品質を追求し、備後から世界へジャパニデニムの新たな可能性を創出する

明治40年（1907年）の創業以来、100年以上にわたり品質重視のテキスタイルづくりを追求してまいりました。直近（令和7年度）決算では売上高10億円を達成し、前年度比20%超の強い成長軌道を描いています。独自の技術力を活かしたテンセル™デニムや、シャトル織機によるプレミアムデニム等の高付加価値素材の展開に加え、工場の増床による生産能力増強、営業体制強化に向けた事務所棟の建て替え、積極的なM&Aを推進することで、2037年の売上高100億円という飛躍的目標に挑戦します。100億企業への成長を通じて、製造現場の革新と全従業員の成長・待遇改善を実現し、備後産地の繊維産業全体の持続可能性と発展に貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2037年の売上高100億円達成に向け、工場増床および事務所棟建て替えによる生産・営業体制の抜本的強化（2029年に20億円達成）、M&A推進とグローバル直販拡大（2033年に50億円達成）を経て、年率20%程度の成長により売上高100億円の達成を目指す。

課題

- ・ 海外高級メゾン・グローバルブランド向け対応体制の強化
- ・ 国内サプライチェーンの維持・強化を実現するためのグループ化・M&Aの推進
- ・ サプライチェーン全体のトレーサビリティ管理体制の構築
- ・ 生産能力の拡大と熟練技術の継承・若手育成の推進を図る生産基盤の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ **グローバル展開**：海外展示会への出展強化とグローバル対応体制の拡充により、海外高級メゾン・グローバルブランド向け営業力を強化
- ・ **M&A戦略**：関連企業のM&A・グループ化を推進し、国内サプライチェーンの維持・強化と事業規模拡大を実現
- ・ **サステナブル推進**：サプライチェーン全体のトレーサビリティ管理体制を構築し、持続可能なものづくりを推進
- ・ **生産体制強化**：工場増床、設備投資、人材育成を通じて生産能力向上と熟練技術の継承を実現

実施体制

- ・ 海外事業・M&A推進チームの立ち上げおよび専門人材・営業人材・技術人材等の採用・育成
- ・ 熟練技術継承スキームの構築および次世代織工育成プロジェクトの発足
- ・ 本社新事務所棟を活用した先進的な労働環境の整備および地域企業・産学官連携による人材確保体制の構築

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです